別記様式第24　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　①

|  |
| --- |
| 非常電源（高圧又は特別高圧で受電する非常電源専用受電設備）試験結果報告書試験実施日　　 　　　年 　　　　月 　　　　日試験実施者住　所氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　 |
| 消防用設備等の別 |  |
| 使用区分 | 消防用設備等のみに使用 |
| 共用　　　　　　　　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 充電方式 | 　　　　Ф　　　　Ｗ　　　　Ｖ　　　　Ｈｚ　　　容量　　　　ｋＶＡ |
| 主遮断措置 | 定格遮断電流 | ｋＡ | 定格電圧 | 　　　　　　　Ｖ |
| 種別 |  | 定格電流 | 　　　　　　　Ａ |
| 高圧交流負荷開閉器 | 定格電圧 | ｋＶ |
| 定格電流 | 　　　　　　　Ａ |
| 高圧カットアウトスイッチ | 定格電圧 | ｋＶ |
| 定格電流 | 　　　　　　　Ａ |
| 変圧器 | 容量 | ｋＶＡ | １次・２次電圧 | Ⅴ／　 　Ｖ |
| 種別 | 油入　乾式　その他　 | 使用区分 | 専用　共用　（　　 ） |
| コンデンサ | 容量 | ｋＶＡ | 定格電圧 | Ｖ |
| 種別 | 油入　乾式　その他 |  |  |
| 試験項目 | 種別・容量等の内容 | 結果 |
| 外観試験 | 設地場所等 | 設置場所 |  |  |
| 不燃専用室・機械室等 | 換気設備 | ―― |  |
| 有効な防火区画 | ―― |  |
| 防水措置 | ―― |  |
| 出火防止・延焼拡大防止 | ―― |  |
| 照明設備の有無 | ―― |  |
| 標識 | ―― |  |
| 構造・性能 | ―― |  |
| 保有距離（m） |  | 保有距離を確保しなければならない機器等の部分　　　　　　　　 | 　操　前　作　面　面 | 点検面　　 | 　　換　　気　　面 | 　そ　の　の　他　面 |
| 機器 | 名 |
| キュービクル式 |  |  |  |  |
| キュー　ビクル　　式以外 | 閉鎖型 |  |  |  |  |
| オープン式 |  |  |  |  |

非常電源（高圧又は特別高圧で受電する非常電源専用受電設備）　　　　　 　　　　　　　　　　　　　②

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 試験項目 | 種別・内容等の確認 | 結果 |
| 　外　　　　　　　　　　　　観　　　　　　　　　　　　試　　　　　　　　　　　　験 | 設置方法 | 分岐方法 | ―― |  |
| 結線・接続 | ―― |  |
| 表示 | ―― |  |
| 耐震措置 | ―― |  |
| ＊絶縁距離 | キュ｜ビクル式のもの | 高圧充電部 | 相互間 | 最小の距離　　　　　　　　　　　mm |  |
| 大地間 | 最小の距離　　　　　　　　　　　mm |  |
| 高圧用絶縁電線非接続部 | 相互間 | 最小の距離　　　　　　　　　　　mm |  |
| 大地間 | 最小の距離　　　　　　　　　　　mm |  |
| 高圧充電部と高圧用絶縁電線非接続部相互間 | 最小の距離　　　　　　　　　　　mm |  |
| 電線端末充電部から絶縁支持物までの沿面距離 | 最小の距離　　　　　　　　　　　mm |  |
| キュ｜ビクル式以外のもの | 接　近　　　　　　　　対象物　　高圧屋内配　　線 | 低圧配線 | 高圧配線 | 管灯回路の配線、弱電流線、水管、ガス管又はこれらに類するもの | 　　　　　　　　　 |
| がいし引き配線 | がいし引き配線以外がいし引き | がいし引き配線 | ケーブル配線 |
| がいし引き配線（mm） |  |  |  |  |  |  |
| ケーブル配線（mm） |  |  |  |  |  |  |
| 構造・性能 | ―― |  |
| 機能試験 | 接地抵抗試験 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　Ω |  |
| ＊絶縁耐力試験 | 印加電圧　　　　　　　　　　　　　Ｖ |  |
| ＊作動試験 | 保護継電器の作動状況 | ―― |  |
| 遮断器の作動状況 | ―― |  |
| 警報器の作動状況 | ―― |  |

非常電源（高圧又は特別高圧で受電する非常電源専用受電設備）　　　　　 　　　　　　　　　　　　　③

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 試験項目 | 種別・内容等の確認 | 結果 |
| 機能試験 | ＊作動試験 | 計器用スイッチの作動状況 | ―― |  |
| 点検スイッチの作動状況 | ―― |  |
| 電圧の確立 | ―― |  |
| 備考 | 試験実施者が有している資格： |

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

1. 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
2. 使用区分の（ ）書きは、共用している設備名を記入すること。
3. 結果の欄には、良否を記入すること。

5 ＊印の試験には「キュービクル式非常電源専用受電設備の基準」（昭和50年消防庁告示第7号）（改正平成10年消防庁告示第8号）に適合している旨の表示が付されているものにおいては、当該設備に係る部分について省略することができる。

1. 操作盤が設けられているものにあっては、操作盤についての試験結果報告書を添付すること。